



せせらぎ



令和8年2月号

山中小学校長

山井 浩栄

「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」

(一月往ぬる二月逃げる三月去る)

2月も半ばを過ぎ、今年度の大きな行事は「6年生を送る会」と「卒業式」を残すのみとなりました。学校では現在、6年生を送る会に向けて、どの学年も少しずつ準備や練習に取り組んでいます。在校生たちは「6年生に喜んでもらいたい」という思いを胸に、工夫を凝らしながら活動を進めています。

2月6日の全校集会では、ミヒヤエル・エンデの『モモ』という作品を紹介しながら、「時間の大切さ」についてお話ししました。3学期は行事やまとめの活動が続き、あっという間に過ぎてしまう時期です。そんな慌ただしい毎日の中でも、ほんの少し立ち止まって、「今、この時間をどう使っているだろう?」と考えてみることは、これからの学びにも生活にも生きてきます。残りの時間を逃さないよう1日1日を大切に積み重ねていってほしいと思います。

6年生が楽しいゲームを企画! ~縦割り活動~1/29(木)

保健委員会 クイズ



給食委員会 豆つかみ



企画委員会 ペットボトルフリップ



整美委員会 雑巾・モップがけ



図書委員会 本探し



体育委員会 ドッジボール



縦割り8の字跳び大会！～児童集会～2/6(金)



1年を通して縦割り活動に取り組んできました。異学年が同じ活動に参加することで、いつもとは違ったつながりが生まれました。高学年の子どもたちは、低学年の様子を見ながら行動したり、優しく教えたりする姿が多く見られました。また、低学年にとっても、高学年に支えてもらいながら楽しく、そして一生懸命に取り組む良い機会となりました。こうした姿に、縦割り活動の良さや子どもたちの成長を感じています。

今年1年、リーダーとして活動を支えてくれた6年生と過ごせる時間も、残りわずかとなりました。これまでに育まれた縦割りでのつながりを大切にしながら、卒業までの時間を互いに思いやり、温かい気持ちで過ごしてほしいと思います。



2年生おもちゃランド
1年生を招いて



4年生



なわとび大会の様子



5年生



3年生山中座見学



6年生卒業制作
お椀作り体験